



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り第32号

令和6年 2月 7日

文責：校長 鈴木 隆

◇ 市新人駅伝大会

2月3日(土)に市新人駅伝大会が開かれました。錦中からは、男子3名女子3名が出場しました。

男子は1区から3区まで棒をつなぎました。

女子は、秀英中と合同チームを組み、見事11位になりました。お疲れさまでした。



◇ 3年生の授業のようす

三学期は、3年生にとって義務教育9年間の総まとめの時期です。県立高校の受験を控え、不安な気持ちと闘いながら学習に集中している時期です。

そんな中、2月5日(月)に3年1組の学活の授業を参観しました。子ども達の話聞く姿勢、堂々とした発表のようすを見て、「さすが錦中のリーダー」と感心しました。その勢いで受験も乗り越えろ!(^_^)v



◇ 面接

県立高校の受験は、全ての高校で「国語・数学・英語・理科・社会」の5教科のテストを実施し、学校によっては面接もあります。その面接のために、本格的に学年練習が始まりました。「志願の理由」や「中学校時代の思い出」、「どんな高校生活を送りたいと考えているか」などに答え、質問の聞き方、答え方、話す声の大きさ、話すスピード等々、細部にわたって確認しています。がんばれ!



◇ あいさつ運動と・・・

錦中では、一年を通して、生徒会役員と規律委員会の週番生徒で毎朝「あいさつ運動」を実施しています。

この時期は、いつものメンバーに加えて人数が増えています。それは、令和6年度の前期生徒会役員に立候補している生徒も加わって、あいさつ運動をしているからです。2月9日(金)には、立会演説会が開かれます。自分のビジョンをしっかりと全校生に説明し、錦中学校のリーダーとしての活躍を期待します。

